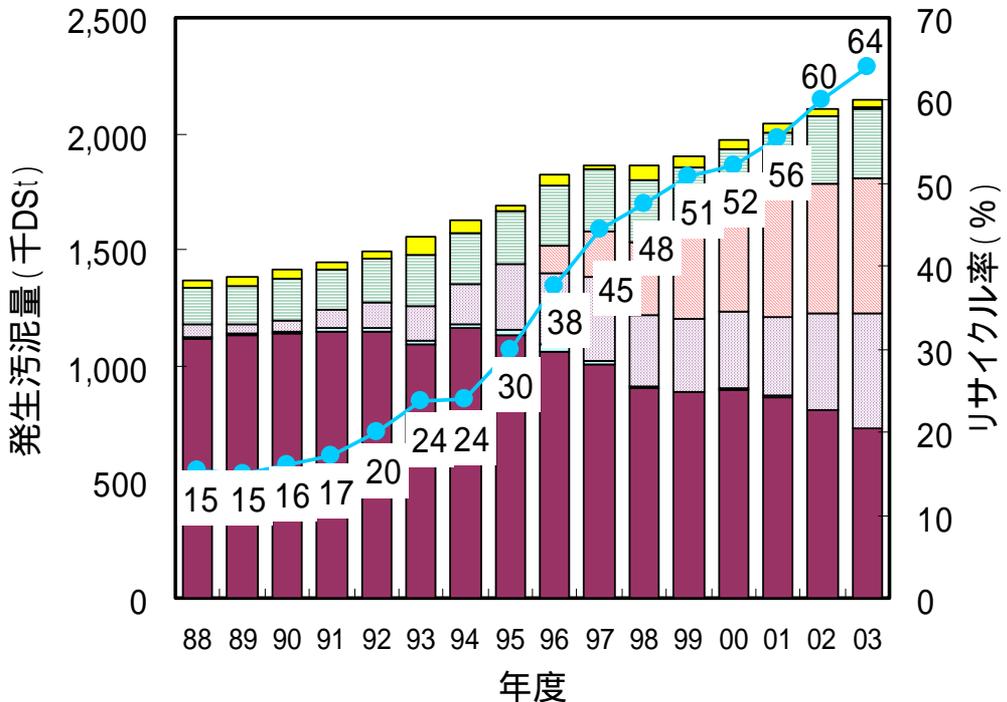
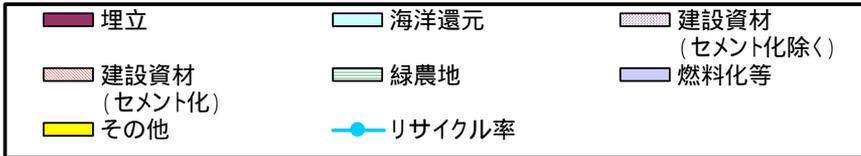


下水汚泥のリサイクルの推進

【下水汚泥の有効利用状況の推移】



下水汚泥リサイクル率は近年着実に増加しているが、下水汚泥をセメント原料としてリサイクルする建設資材利用の増加がリサイクル率向上の理由。

最終処分場のひっ迫、社会資本整備重点計画におけるリサイクル目標(平成19年度で68%)、中長期的には100%のリサイクルを目指すこと等を考慮すると、下水汚泥のリサイクルをより一層促進するための技術開発が必要不可欠。



Lotus Projectにより新たな下水汚泥の有効利用方策を開発